

近畿

近畿の景況は、公共工事が弱含んだものの、輸出、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したものの、ドラッグストア販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。住宅建築は、持家が増加したものの、貸家が減少するなど、概ね横這い。設備投資は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。公共工事は、独立行政法人等、市町村が減少するなど、弱含み。輸出は、石油製品、電気回路機器が増加するなど、回復に向けた動き。

生産活動は、繊維、鉄鋼が減少したものの、金属製品、一般機械が増加するなど、回復に向けた動き。観光は、台風の影響などから入込客や宿泊客が減少するなど、弱含み。雇用は、有効求人倍率が高水準で推移し、現金給与総額が増加するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								